

**2014年度 一般社団法人長岡青年会議所**

**事業計画書**

委員会名： 経営心学委員会

委員長名： 風間　正信

事業名： 8月担当納涼例会

『夏の思い出はディナーとともに』

文書名: 納涼例会理協2

文書作成者： 富澤　光伸

作成日： 平成26年6月19日

室長確認日： 平成26年6月20日

**【事業要綱】**

1. **事業実施に至る背景**

我々、一般社団法人長岡青年会議所（以下、「長岡JC」とする）メンバーは、互いに協力しあい、ご家族の支えのもと切磋琢磨しながらJC活動に邁進してまいりました。今年度の活動も前半戦を終え、これまでの活動を振り返るとともに、互いの労をねぎらい、後半戦の活動に向けて英気を養う場が必要と考えます。

**２．事業目的（対外）**

日々、長岡JCメンバーの活動に協力をいただいているご家族に、夏の思い出作りの一つとして楽しんでいただくことを目的と致します。

**３．事業目的（対内）**

日々JC活動に邁進している長岡JCメンバーが、前半戦の活動を振り返るとともに、互いの労をねぎらい後半戦の活動に向けて英気を養う事を目的と致します。

**４．事業の対象者**

（１）対外対象者：長岡JCメンバーご家族

（２）対内対象者：長岡JCメンバー

**【事業概要】**

**１．実施日時**

（１）実施日：　平成26年8月7日（木）

（２）実施時間：17：30～21：00

（３）設営時間：12：00～22：00

**２．実施会場**

長岡グランドホテル

　　住所：長岡市東坂之上町１丁目2－1

通常例会会場：長岡グランドホテル　4Ｆコンベンションホール蒼柴

　　納涼例会会場：　長岡グランドホテル　2Ｆ悠久の間

[会場レイアウト](審議対象資料/会場/レイアウト.xls)

**３．参加員数計画並びに参加推進方法**

（１）対外対象者

長岡JCメンバーご家族　大人　　40名　子供　　70名　　計110名

[ご家族集計表](参考資料/アンケートまとめ.xls)

（２）対内対象者

長岡JCメンバー164名（休会者、退会者除く）平成26年6月12日現在

計 274 名

（３）参加推進方法

①　長岡JCメンバー に案内文をメール配信致します。また、委員会メンバーによる個別のお声掛けを致します。

② 例会・各委員会で、長岡JCメンバーに対しPR致します。

③　PR時にご家族向けチラシを配布致します。[ご家族向けチラシ](審議対象資料/案内文/チラシ再修正版140620.pdf)

**４．外部協力者（協力種別）**

①　[有限会社　イデア（バルーンアート）プロフィール](参考資料/バルーンアート　イデア.pdf)

②　[オフィスTKG（マジシャン）プロフィール1](参考資料/マジシャン　オフィスTKG.pdf)・[2たなか亀吾郎プロフィール](参考資料/たなか亀吾郎プロフィール.pdf)

③　クラブソイガイヤー

④　マメリン

**５．引用著作物の有無**

　　　なし

**６．実施組織**

（１）**【事前役割】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　目 | 担　当　者 | |
| 統括責任者 | 風間正信委員長 | |
| 統括責任者補佐 | 藤島源康副委員長・光野和宏副委員長 | |
| チーフ | 富澤光伸 | |
| サブチーフ | 内野誠 | |
| 出演交渉 | 高野雅之会計幹事・○富澤光伸 | |
| 備品準備 | 〇高野雅之会計幹事・長部茂也 | |
| 案内配信・出席集計 | 〇竹樋直也運営幹事・佐藤太洋 | |
| PR | 丸山裕樹・草間格・〇石橋一寛・曳田竜介 | |
| 映像制作 | ○藤島源康副委員長・光野和宏副委員長 | |
| 設営準備 | 〇長谷川章・近藤正明・山岸弘幸 | |
| シナリオ | 光野和宏副委員長・〇内野誠 |

(２)**【当日役割】**

①通常例会

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 担　当　者 |
| 統括責任者 | 風間正信委員長 |
| 統括責任者補佐 | 藤島源康副委員長・光野和宏副委員長 |
| チーフ | 富澤光伸 |
| サブチーフ | 内野誠 |
| 音響 | 近藤正明 |
| 会場誘導 | 近藤正明・石橋一寛・山岸弘幸 |
| 例会司会 | 光野和宏副委員長 |
| JCIクリード唱和 | 草間格 |
| JCI Mission並びに  JCI Vision唱和 | 石橋一寛 |
| JC宣言文朗読並びに  綱領唱和 | 内野誠 |
| 長岡JC宣言唱和 | 長部茂也 |
| 議事録作成人 | 長谷川章 |
| 議事録署名人 | 内野誠・近藤正明 |
| 記録係（カメラ、ビデオ） | 石橋一寛 |

②納涼例会

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 担　当　者 |
| 統括責任者 | 風間正信委員長 |
| 統括責任者補佐 | 藤島源康副委員長・光野和宏副委員長 |
| チーフ | 富澤光伸 |
| サブチーフ | 内野誠 |
| 受付 | 〇竹樋直也運営幹事・草間格・山岸弘幸 |
| 会計 | 高野雅之会計幹事 |
| 備品 | 〇高野雅之会計幹事・長部茂也 |
| 司会 | 藤島源康副委員長 |
| メンバー誘導 | ○近藤正明・内野誠・長部茂也・富澤光伸 |
| タイムキーパー | 草間格 |
| 映像操作 | 草間格 |
| 記録係（カメラ、ビデオ） | ○石橋一寛・富澤光伸 |
| 音響・照明 | 竹樋直也運営幹事・〇佐藤太洋 |
| 例会前ご家族担当 | ○高野雅之会計幹事・曳田竜介・佐藤太洋 |
| 子供コーナー班 | 〇光野和宏副委員長・高野雅之会計幹事・丸山裕樹・石橋一寛・内野誠・山岸弘幸・長部茂也・曳田竜介 |
| ステージ班 | 〇藤島源康副委員長・長部茂也 |
| 料理体験コーナー | 〇長谷川章・近藤正明 |
| 会場準備・撤収作業 | 委員会メンバー全員 |

**７．事業内容（目的達成のための手法説明）**

**(１)事業内容**

**通常例会**

1. 通常例会を4Fのコンベンションホール蒼柴にて開催します。

※受付は、2Ｆ悠久の間で行います。

1. 同伴者・お子様には、2Ｆ悠久にて通常例会終了まで、お待ちいただきます。

　　　　(ⅰ) 会場を一部開放し遊んでいただきます。

　　　　(ⅱ) 昨年好評だったソイガイヤーに加えて、マメリンと写真撮影・握手会・じゃんけん大会等をして、お待ちいただきます。

（ⅲ）DVD観賞してお待ちしていただきます。

**納涼例会**

『普段体験できないことを体験する』をコンセプトに、夏の思い出になるよう全体を構成させていただきます。具体的には本格的な参加型ステージショー、人が入ることができるようなジャンボシャボン玉などを通じて非日常体験をしていただきます。

また、普段自分たちで作る機会があまりない綿あめなど自分たちで作って食べる料理体験コーナーや、子供向けに景品が当たるスタンプラリーなどをご用意します。

1. 飲食

・食事はバイキング方式で行いますが、料理をとりすぎて無駄にならないように、バイキングのとりわけは委員会メンバーやグランドホテルのスタッフが行いま

　す。

・各テーブルには、山盛りの枝豆を提供します。

・参加者にはご自身で作ることができる体験コーナーを設置し、楽しんでいただきます。

・クレープ　 ：自分自身でデコレーションをしていただきます。

[・トルティーヤ](参考資料/トルティーヤ.docx) ：自分の好きな具材を選んでオリジナルトルティーヤ作ってもらいます。

・綿あめ　　　 ：綿あめを自分で作って楽しんでいただきます。

1. エンターテイメント

ステージにてショーを行います。

（ⅰ）バルーンアートショー

ショーが終わった後に特設コーナーにてお子様の近くでの参加型のショーを行います。

(ⅱ)マジックショー

ステージを使った大型イリュージョンを中心に普段テレビでしか見ることのない本格的なマジックを展開します。また、会場全体で全員が参加してできるマジックも行いこの日だけの特別な思い出を作っていただきます。

　　　　(ⅲ)　映像を使ったテーブル対抗のクイズを出します。

1. 子供たちに、楽しんでいただく為に、子供コーナーを設営致します。

長岡JCメンバーやご家族の方が、ゆっくりと過ごしていただく為に、委員会メンバーが責任を持って、子供たちの対応にあたります。

(ⅰ)バルーン製作・水風船釣り・アクセサリーコーナー（プラスチックパール、ビーズによるアクセサリーの制作）・ジャンボシャボン玉体験で楽しんでいただきます。

(ⅱ)スタンプラリー

会場全体を使い各ミッションと各委員会にちなんだクイズや映像を使ったミッションをこなしていただきます。お子様には、体験していただくことに加えて、達成する喜びも味わっていただく事が出来ます。一つのミッションを達成すると、シールを台紙に貼って行き、シールをためると景品と交換させていただきます。

　　（参考資料：[ミッション内容](参考資料/ミッション内容.docx)・[スタンプラリーカード](参考資料/納涼例会：チャレンジカード.xlsx)）

1. 映像

（ⅰ）オープニング映像

前半戦活動映像を纏めた物を、オープニングとして流します。

　　　　（ⅱ）各委員会活動映像

経営心学委員会メンバーが事前に各委員会の委員長に取材を行い、委員会の活動内容などや、委員会メンバーやご家族に対する感謝の言葉を述べてもらいます。その映像を編集し当日スクリーンで流し、前半戦の振り返りや、今後の活動への活力としていただきます。

**(２)当日までのスケジュール**

2014年　3月中旬～5月中旬 事業計画書作成・実施内容の検討、関係各所

打ち合わせ

4月下旬　　 スタッフ上程

5月下旬 理事会上程

7月上旬 メンバー向け案内配信・委員会PR

　　 委員会メンバー事前準備・垂れ幕作成

7月中旬　　　　　　　 メンバー出席確認・備品確認・会場最終確認

　　　　　　　　　　　　　　　 料理の決定・各委員会活動資料作成

8月6日　　　 リハーサル・備品最終確認

8月７日 事業当日・設営・片付け

**（３）当日のタイムテーブル**

　 12：00　　　 委員会メンバー会場集合・委員長挨拶

　 12：05　　　 会場準備・設営・リハーサル

17：30　　　 長岡JCメンバー・同伴者・子供受付開始

【通常例会】

　17：30　　　受付開始

18：00　　　開会宣言

　18：00　　　開始ゴング

　18：01　　　国歌斉唱

　18：03　　　JCソング斉唱

　18：05　　　JCI クリード唱和

　18：07　　　JCI Mission並びにJCI Vision唱和

　18：09　　　JC宣言文朗読並びに綱領唱和

　18：11　　　長岡JC宣言唱和

　18：13　　　議事録作成人並びに署名人の指名

　18：14　　　理事長挨拶

　18：18　　　専務理事報告

　18：22 次年度理事長予定者紹介

　18：26 次年度スタッフ紹介

　18：36　　　出向報告並びに委員会報告・PR

　18：47　　　若い我ら斉唱

　18；49　　　閉会ゴング

　18：50　　　通常例会終了、納涼例会会場へ移動

【納涼例会】

　17：30　　　納涼例会　受付開始

　17：30　　　ソイガイヤー・マメリン登場

　19：00　　　納涼例会開始　（オープニング映像前半戦活動映像）

19 :03 オープニング映像終了

19：04 理事長挨拶

　19：08　　　次年度理事長予定者挨拶並びに乾杯

19：11　　　バイキング・子供コーナー開始

19：16　　　テーブル対抗クイズ開始

19：26　　　テーブル対抗クイズ終了

19：36 ステージにてバルーンアートショー開始

19：41　　　ステージにてバルーンアートショー終了

19：50 ステージにてマジックショー開始

　 20：20 ステージにてマジックショー終了

　　20：45　　　各委員会活動映像開始

　　20：55　　　各委員会活動映像終了

20：56　　　直前理事長中締め（三本締め）

　21：00　　　閉会

**８．参考例からの引継事項**

2013年おまつり委員会より

1. 通常例会が予定より長引くことを予想し待機している同伴者や子供が時間をもてあまさないようする。

Ａ：昨年好評だったソイガイヤーに加え新しくマメリンにも協力してもらい同伴者や子供が待っている間に退屈することがないようにする設営を引継させてもらいます。

1. 食事の準備などで、参加者を待たせることが無いよう、ホテル側との充分な打ち合わせを持って時間厳守の運行となるようにする。

Ａ：事前にホテル側へシナリオを確認してもらうなど綿密な打ち合わせを行います。

1. 喫煙スペースを設置して分煙する。

Ａ：分煙可能な場所として、グランドホテル2F悠久の間の控室脇に喫煙スペースとし、納涼例会中、トイレの行き来などで、ご家族の動線上とならないようにします。当日喫煙場所の事前アナウンスも行います。

1. 把握していた以上の参加者により席が足りなくなったため、予備の席を用意しておいた方がよい。

Ａ：当日飛び入りでの参加者に備え、予備の座席を多めに確保しておきます。

1. **本年の工夫と期待される効果**
2. ご家族の来ていない長岡JCメンバーの座席配置を同期又は入会年度が近い順にすることにより、リラックスした雰囲気で参加して頂きます。
3. お子様が自分で作るコーナー(アクセサリー・トルティーヤ・綿あめ等)で作る楽しみを学んでもらいます。
4. ご家族同伴専用の席をつくりゆったりくつろいでもらいます。

お子様の年齢の近いご家族やご近所同士を同じテーブルに配置し、ご家族間でのコミュニケーションを取りやすくします。

1. ご家族連れの席がバイキングに近いと長岡JCメンバーが食事を取りに通るので、ご家族が落ち着けないと考え、ゆっくり食事ができる席というレイアウトにしました。

⑤　料理をとりすぎて無駄にならないように、バイキングのとりわけは委員会メンバーやグランドホテルのスタッフが行います。

⑥　ご家族といっしょに楽しく過ごしていただく事を大切に考えておりますので、納涼例会終了後は、ご家族といっしょにお帰りいただくよう促します。

⑦　各委員会にちなんだクイズをこなしていただくことでご家族に活動の一部を知ってもらうことができます。

⑧　大型スクリーンを使ったテーブル対抗クイズを始めにすることで共通の話題を用意し、コミュニケーションを取りやすくします。

⑨　バイキングの配列をメンバー・ご家族用に分けることにより、同伴者・子供が遠慮することなく料理を取りに行けるようにしました。

**１０．公益・共益の区別及び判断に関わる事項**

　　なし

**１１．依頼事項**

（１）対内対象者

1. 服装は自由とさせていただきますが、例会セレモニーがございますので、節度ある恰好でお願いします。
2. 例会終了後はできるだけご家族一緒にお帰りいただきますようにお願いいたします。

（２）対外対象者

　　お子様は動きやすい恰好でお願いします。

**１２．審議のポイント**

（１）実施内容について

（２）例会終了後について

**１３．予算総額**

（１） 金120,000円　　[収支予算書](審議対象資料/収支予算書/14収支予算書(納涼例会).xls)

　　　　参加費：[受益者負担](審議対象資料/収支予算書/14収支予算書(納涼例会)受益者負担.xls)

　　　　　　　　メンバー　　　　　　7,000円

　　　　　　　　同伴大人　　　　　　3,000円

　　　　　　　　同伴子供　　　　　　1,000円

**【審議対象資料一覧】**

1. 審議対象資料
   1. [メンバー向け案内文](審議対象資料/案内文/メンバー案内文20140602.docx)
   2. [ご家族向けチラシ](審議対象資料/案内文/チラシ再修正版140620.pdf)
   3. [収支予算書](審議対象資料/収支予算書/14収支予算書(納涼例会).xls)
   4. [受益者負担](審議対象資料/収支予算書/14収支予算書(納涼例会)受益者負担.xls)
   5. [会場図](審議対象資料/会場/レイアウト.xls)
   6. [横断幕](審議対象資料/横断幕/納涼例会横断幕.JPG)
   7. [スタンプラリーカード](参考資料/納涼例会：チャレンジカード.xlsx)

（２）参考資料

1. [備品リスト](参考資料/納涼部品　527.xls)
2. [有限会社　イデア（バルーンアート）プロフィール](参考資料/バルーンアート　イデア.pdf)
3. [オフィスTKG（マジシャン）プロフィール1](参考資料/マジシャン　オフィスTKG.pdf)・[2たなか亀吾郎プロフィール](参考資料/たなか亀吾郎プロフィール.pdf)
4. [ご家族集計表](参考資料/アンケートまとめ.xls)
5. [ミッション内容](参考資料/ミッション内容.docx)

上程スケジュール

第7回委員会 平成26年　3月18日

第8回委員会 平成26年　4月10日

第10回委員会　　　　　 平成26年　4月21日

第19回拡大スタッフ会議　 平成26年　4月30日

第11回委員会　　　　 平成26年　5月13日

第22回スタッフ会議　　 平成26年　6月 9日

第11回理事会　　　　　　　　 平成26年　6月11日

第12回委員会　 平成26年 6月13日

第23回スタッフ会議 平成26年　6月18日

今後の上程スケジュール

第12回理事会 平成26年6月24日

**【前回までの流れ(意見と対応)】**

第19回拡大スタッフ会議 平成26年4月30日

「納涼例会について」

Ｑ：本例会の特徴・目玉となるものを教えて下さい。

Ｑ：メンバーは何と言って家族を誘えばいいでしょうか。

Ａ：『普段体験できないことを体験する』をコンセプトに、夏の思い出になるよう全体を構成させていただきます。具体的には本格的な参加型ステージショー、人が入ることができるようなジャンボシャボン玉などを通じて非日常体験をしていただきます。

Ｑ：なぜJC活動の中で家族を呼んで感謝を伝える必要性があるのかを今一度考えて下さい。

Ａ：『普段体験できないことを体験する』ということに重点を置く内容に変更にさせていただきました。

「事業名について」

Ｏ：事業名が難しく解りづらいので再考をお願いします。

Ａ：『夏の思い出はディナーとともに』と変更しました。

「実施内容について」

Ｏ：実施内容を見ても色々詰め込みすぎと思います。納涼例会ですので暑さを飛ばす夏らしいイメージの物で再考をお願います。また「感謝」とありますが、誰が誰にというのが読み取れませんし、家族に感謝だけでメンバーをどこか忘れているように感じられます。

Ａ：『普段体験できないことを体験する』ということに重点とした実施内容に変更しました。

Ｏ：グランドホテルで実施できる最大限の内容をお願いします。まずはテーマを決め「これを実施したい」という物をはっきりさせて、もっと家族を連れてきたくなる楽しい内容をお願いします。

Ａ：『普段体験できないことを体験する』ということに重点を置いた内容にしました。

Ｑ：活動の振り返り映像について今年の工夫はありますか。

Ａ：各委員長より直接話していただくことでメンバー・家族へのメッセージを含めたものとします。

「会場レイアウトについて」

Ｏ：会場レイアウトでなぜ家族のテーブルがバイキングから一番遠いのか疑問です。食事を楽しみに来ている家族への配慮が感じられませんので、再考お願いします。

Ａ：バイキングが近いと他のご家族や長岡JCメンバーが食事を取りに通るので落ち着けないと考え、ゆっくり食事ができる席というレイアウトにしました。

Ｏ：限られた委員会メンバーの中で現在の内容を全てこなす工夫があるならばお聞かせください。

Ａ：実施内容を再考させていただき、外部協力者・グランドホテルに任せられるところは任せることで効率よく人員を配置する予定です。

Ｏ：8月という時期ですので、まちづくり委員会と協力して枝豆をPRして下さい。

Ａ：まちづくり委員会と協力して、枝豆をPRします。

Ｏ：横断幕の必要性をご検討ください。

Ａ：委員会内で検討した結果、必要と判断しました。

第22回スタッフ会議　平成26年6月9日

Ｑ：タイトルにディナーを使用していますが込めた思いを教えてください

Ａ：食事をしながら、楽しんでいただきたいと考えタイトルに付けさせていただきました。

Ｑ：2年前の納涼例会ではハンバーガーをつくる設えがあって、人が殺到してハンバーガーがすぐになくなってしまった経緯がありました。バイキングは量の消費に偏りが出て　しまうこともあるので食事はバイキングではなくコース料理にした方が良いのではないでしょうか。

Ａ：自分で選ぶ事も楽しみの一つだと考えますし、委員会とホテルのスタッフとで盛り付けを行いますので問題ありません。

Ｑ：タイトルをドラマや小説の名前から持ってきていますが実施内容に繋がる部分はありますか。

Ａ：謎解きを絡めた実施内容にしております。

Ｑ：内容からみると子供向ですが奥様向けの設えはありますか。

Ａ：食事をしながら、ステージショーを見ていただければと考えております。

Ｑ：ステージショーの最中は全員が見えるようになっていますか。

Ａ：全体の照明を工夫して、ステージ上が目立つよう考えております。

Ｑ：背景にある、「互いの労をねぎらう」は長岡JCメンバーとご家族の事でしょうか。

Ａ：長岡JCメンバーとご家族に対しての事です。

Ｑ：対内目的は、労をねぎらうだけでいいのでしょうか。ご家族に対する目的は必要ないでしょうか。

Ａ：納涼例会は、長岡JCメンバーが前半戦を終え、これから続く後半戦に向けて行う必要があると考えます。

Ｑ：喫煙場所について、どうされますか。

Ａ：昨年の引き継ぎ事項を考慮して、グランドホテルの２Ｆエントランスから、離れた場所に設けさせていただきました。

Ｏ：過去に映像に関して、せっかくご家族が同伴しているのに映像に出演が無かったという声がありました。そのようなことがないようにお願いします。

Ａ：映像に関して、細心の注意を払います。

第11回理事会 平成26年6月11日

石橋智宏理事

Ｑ：「食事はバイキング方式で行いますが、料理をとりすぎて無駄にならないように、バイキングの取り分けは委員会メンバーやグランドホテルのスタッフが行います」とありますが、各テーブルには山盛りの枝豆を用意するとあり矛盾するような気がします。

Ａ：枝豆は今年の長岡JCのテーマでもありますし、長岡盛りで提供したいと考えております。当然余ることも想定されますが、持ち帰りができるような袋を用意するなど無駄にならないよう準備します。

白瀬辰次理事

Ｑ：背景・目的の中で、家族の労をねぎらうとありますが、家族をどのように呼ぶのか。具体的に来てもらう工夫はありますか。

Ａ：基本的にはメンバーの皆様にお願いすることになりますが、チラシを作成し、しっかりと委員会の想いをお伝えし、参加促進に繋げて参ります。また、訪問しての㏚の検討もしましたが、家に突然来られても困ると思いますし、ご家族の迷惑にならないようにと思い例年通りではありますが、チラシという手法を選ばせていただきました。

大谷実理事

Ｑ：対外目的で家族に楽しんでもらいたいと記載がありますが、JC活動を陰で支えてくれているご家族の労をねぎらうなどは目的に含まれないのでしょうか。

Ａ：家族の労をねぎらうことも委員会で考えましたが、家族の労をねぎらうのはメンバー個々が行うべきことでこの例会はその一助となればと考えております。

倉重一郎理事

Ｑ：対内目的の「互い」とは誰のことですか。

Ａ：メンバー同士のことです。

Ｑ：予算でのLOM負担と受益者負担の区分けはどうなっていますか。

Ａ：受益者負担は基本的には飲食に関するもので、LOM負担は設営に関するものと考えております。

Ｑ：受益者負担の中でスクリーン等はLOM負担でもいいのではないでしょうか。

Ａ：スクリーン使用料をLOM負担の予算に変更いたしました。

井上賢太理事

Ｑ：対象者においてアンケート集計表では子供86名となっていますが、目標は70名となっています。これだけ参加すると考えていますか。また、例年の参加者はどのくらいでしょうか。

Ａ：アンケートをとらせてもらった中で、中学生を除いたほぼすべての参加を目標としています。例年の参加者はその年によって差がありますが大体、大人30名　子供　50名～60名となっています。

Ｏ：目標が多すぎるのではないかと思いましたが、プランを持って設定されているのであれば理解しました。

渡辺道郎理事

Ｑ：タイトルにある「思い出作り」という言葉ですが、思い出という言葉は過ぎた出来事というイメージなので違和感があります。委員会内でどういった経緯でこのタイトルになったのですか。

Ａ：楽しんでもらうことが目的で、それを昇華した結果このタイトルとなりました。

Ｑ：普段体験できないことを体験するというコンセプトの中に経営委員会らしさは出せていますか。

Ａ：経営委員会の色は納涼例会には合わないと考え、あまり前面には出していません。

野村紘二理事

Ｑ：ビーズやシャボン玉等は誤飲などの恐れがあると思いますが、それらの事故対策は考えていますか

Ａ：担当者を配置して、十分注意するようにします。

池田治理事

Ｏ：誤字修正願います。「子ども」を「子供」に変更願います。

Ａ：修正致しました。

近藤久嗣理事

Ｏ：例年バイキングで子供が取りにいけないような事象が発生しています。配慮してください。

Ａ：同じ料理を2か所で提供するなど、１箇所に集中して子供が取りに来られないことが無いよう配慮します。

久保和喜理事

Ｑ：服装について節度ある服装との記載がありますがどういうことですか。

Ａ：今回はおまつり色があまりないため、浴衣等の指定は行わず、自由な服装とさせていただきました。ただし、例会セレモニーがございますので、その点をふまえた服装でご参加していただければと考えます。

難波俊輔委員長

Ｑ：事業内容に多くのミッションがありますが、すべて行うのでしょうか。

Ａ：すべて行う予定ですが、年齢等に応じてチャレンジできるレベルや回数は限られてくると思います。

Ｑ：ミッションは各委員会で設営するのですか。

Ａ：経営心学委員会メンバーで行う予定です。

Ｏ：盛り込みすぎではないかと思います。人数が限られていますので工夫して行ってください。

Ａ：ミッションは、用紙に記載させていただきます。その用紙を持って、いろいろなミッションに挑戦していただく流れになります。ですので、限られた人数ではございますが、十分対応可能です。

第23回スタッフ会議　平成26年6月19日

Ｑ：プロジェクターの位置がご家族席の近くにあり、導線の邪魔になったり、子供がぶつかって位置がずれたりすることも考えられるかと思います。グランドホテルに吊り下げ方の常設プロジェクターもあるかと思いますが、その点においての委員会での議論をお聞かせ下さい。

Ａ：グランドホテルとの打ち合わせの際に、常設プロジェクターも確認させていただきました。その際、あまり機材としての状態が思わしくないとのご返事をいただきましたので、検討した結果、確実性の高い事務局のプロジェクターを使用する事に決定いたしました。プロジェクターを含めた、設備機材に関して入念にチェックし、当日トラブルが無いようにしたいと考えております。また、導線上へ置く事で、接触などの危険性も考えられるので、委員会メンバー内の担当者が注意いたします。

Ｏ：せっかくディナーと事業名にも記載がありますので、委員会メンバーの服装も含めて会場の雰囲気を演出していただければと思います。

Ａ：委員会メンバーの服装も会場の演出の一つと考え、実施させていただきます。

Ｏ：例年の事ですが、設営委員会メンバーは当日食事が出来ませんので、事前に試食会などを行い委員会メンバーにもある程度満足のゆく準備をしていただければと思います。

Ａ：料理の選定も重要な部分になりますので、グランドホテルと試食に関しても協議させていただきます。

 Ｑ：子供や家族が料理を取りやすくなるような工夫で、料理を２か所で提供するとのことですが、取りに行く時間を誘導するなどの方法も考えられたと思います。委員会内でどのような話し合いがされたのでしょうか。

Ａ：納涼例会はメンバーの労をねぎらう事も目的としておりますし、会費も頂戴しておりますので後回しにするような設営は似つかわしくないとの意見がありました。検討した結果、メンバー向けと家族向けの２ヵ所で提供する方法を選択いたしました。しかし、当日はある程度料理が行きわたったところで区分しないなど、柔軟な対応をしていきます。

О：理事会の答弁で、チラシを作成しPRして行きます。ということですが例年目標人数に達していないのでメンバーにPRを徹底し家族が来られるようにPRし目標人数になるようにしてください。

Ａ：メンバーには、ご家族へのお誘い合わせのお願いを徹底していただけるよう、当委員会がしっかりとPRしてまいります。

Ｑ：前回のスタッフ会議で質問にあがった喫煙場所の件ですが、グランドホテルとの打ち合わせの進捗はどのようになりましたか。

Ａ：グランドホテルとの話し合いで、1Fの外が望ましいと言われましたが、交渉の末2Ｆ悠久の間手品師控室脇にパーテーションを置きご家族の動線上と重ならないように喫煙スペースをつくります。